

1. ≪社会福祉専攻 社会福祉コース≫ (社会福祉士受験資格+福祉科教諭一種教員免許状 (高校) モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	要履修単位			
総合教育科目	基礎教育 科目	ソーシャルワーク演習Ⅰ□☆	2	ソーシャルワーク演習Ⅱ□☆	2				4科目10単位 必修			
		社会福祉入門□☆◎	2									
		情報処理演習Ⅰ☆*	4									
	健康教育 科目	健康・スポーツ☆*	2						1科目 2単位修得			
コミュニケーション 科目		アメリカの文化と言語Ⅰ*★	2						2科目4単位 以上 修得			
		アメリカの文化と言語Ⅱ	2									
教養教育科目		文章表現☆	2						必修 6科目12単位 を含む 8科目16単位 修得			
		心理学概論□◎△	2									
		医学概論□◎	2									
		社会学概論□△	2									
		教育学概論☆◎△○	2									
		法学(憲法)☆*	2									
		教養基礎演習Ⅰ	2	教養基礎演習Ⅱ	2							
キャリア開発教育科目		キャリア基礎演習Ⅰ(教員 コース)	2		社会福祉士養成演習Ⅰ	2	社会福祉士養成演習Ⅱ	2	キャリア開発演習Ⅰ、社会福祉士養成演習Ⅰより1科目2単位、キャリア開発演習Ⅱ、社会福祉士養成演習Ⅱより1科目2単位 選択必修 5科目10単位 修得			
					キャリア開発演習Ⅰ(教員 コース)	2	キャリア開発演習Ⅱ(教員 コース)	2				
小計		30単位	4単位	4単位	4単位			42単位				
専門基礎科目 社会福祉専攻 社会福祉コース	社会福祉専攻 社会福祉コース	社会福祉原論□◎☆	4	ソーシャルワークⅠ□◎☆	4	ソーシャルワークⅢ□	4	社会福祉運営管理論□※	2	26科目66単位 必修		
		高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークⅡ□	4	福祉行財政と福祉計画□	2	更生保護□	2			
		保健医療□	2	介護概論□◎	2	権利擁護と成年後見□	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2			
				障害者福祉論□◎	2	就労支援□	2					
				児童・家庭福祉論□☆◎♪	2	ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎	2					
				社会調査法□※	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2					
				地域福祉論□※	4	ソーシャルワーク基礎実習□	2					
				社会保障論□◎△	4	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□	2					
				公的扶助論□	2	ソーシャルワーク実習□	4					
				ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2							
				ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2							
		福祉関連	福祉関連			発達と老化の理解Ⅱ◎	2	教育心理学◎△○※	2			16科目33単位 修得
						認知症の理解Ⅰ◎	2					
						障害の理解Ⅰ◎	2					
						身体構造と機能Ⅰ◎	2					
		教育	教育	教師論◎△○	2	児童生徒指導論(進路指導を含む)◎△○	2	教育相談(カウンセリングを含む)◎△○♪	2		教育実習(中等)Ⅰ◎△	2
教育法規◎△○♪	2			特別活動の指導法◎△○	2	教育課程論◎△○	2	教職実践演習(中・高)◎△	2			
				教育方法論◎△○※	2	福祉科指導法◎	4					
						教育実習指導(中等)◎△	1					
修得単位		42単位	48単位	37単位	14単位			141単位				

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) □(社会福祉士受験資格)、☆(保育士資格 ☆必修 ★選択必修)、* (教職課程共通 *必修 *選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆(社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、■(第一種衛生管理者免許)、♪(スクールソーシャルワーカー)の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VI 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 社会福祉士の国家試験を受験する学生は、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。

注5) 教育職員免許状の修得に必要な科目については、「VI 資格取得の方法 4. 教育職員免許状の取得について」を参照すること。

教育職員免許状等資格の取得にかかわる科目については、資格課程登録をしていない場合は履修不可。

2. ≪社会福祉専攻 介護福祉コース≫ (介護福祉士受験資格+社会福祉士受験資格モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	要履修単位	
総合教育科目	基礎教育 科目	ソーシャルワーク演習Ⅰ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅱ□	2				4科目10単位 必修	
		社会福祉入門□◎	2							
		情報処理演習Ⅰ*	4							
	健康教育 科目	健康・スポーツ*	2						1科目2単位 以上 修得	
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*	2						1科目2単位 以上 修得	
教養教育科目		文章表現	2						6科目12単位 必修	
		心理学概論□◎△	2							
		医学概論□◎	2							
		社会学概論□△	2							
		教養基礎演習Ⅰ	2	教養基礎演習Ⅱ	2					
キャリア開 発教育科目					介護福祉士養成演習Ⅰ	2	介護福祉士養成演習Ⅱ	2	Ⅰ・Ⅱはそれぞれ1科目2単位 を選択必修	
小計	22単位		4単位		2単位		2単位		30単位	
専門教育科目	社会福祉専攻 介護福祉コース	社会福祉Ⅰ□◎	2	社会保障制度Ⅱ□◎△	2	認知症の理解Ⅱ	2	介護総合演習Ⅴ	2	42科目98単位 必修
		社会福祉Ⅱ□◎	2	発達と老化の理解Ⅰ	2	障害の理解Ⅱ	2	医療的ケア実践論・演習	2	
		コミュニケーション論	2	発達と老化の理解Ⅱ◎	2	介護リハビリテーション論	2			
		社会保障制度Ⅰ□◎△	2	認知症の理解Ⅰ◎	2	介護家政・環境論	2			
		介護概論□◎	2	障害の理解Ⅰ◎	2	生活支援技術・形態Ⅱ	4			
		高齢者介護論Ⅰ	2	身体構造と機能Ⅰ◎	2	生活支援技術・余暇	2			
		コミュニケーション技術Ⅰ	2	身体構造と機能Ⅱ	2	生活支援技術・家政	2			
		生活支援技術・基本Ⅰ	4	高齢者介護論Ⅱ	2	生活支援技術・環境	2			
				障害者介護論	2	介護過程Ⅱ	4			
				コミュニケーション技術Ⅱ	2	介護過程Ⅲ	4			
				生活支援技術・基本Ⅱ	4	介護総合演習Ⅲ	2			
				生活支援技術・形態Ⅰ	2	介護総合演習Ⅳ	2			
				介護過程Ⅰ	2	医療的ケア論	2			
				介護総合演習Ⅰ	2	医療的ケア実践論	2			
				介護総合演習Ⅱ	2	介護実習Ⅱ	4			
				介護実習Ⅰ	2	介護実習Ⅲ	4			
		小計	40単位		38単位		44単位		6単位	
専門教育科目	社会福祉専攻 介護福祉コース	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークⅠ□◎	4	ソーシャルワークⅡ□	4	福祉行財政と福祉計画□	2	22科目54単位 修得
		保健医療□	2	障害者福祉論□◎	2	ソーシャルワークⅢ□	4	社会福祉運営管理論□■※	2	
				児童・家庭福祉論□◎	2	権利擁護と成年後見□	2	更生保護□	2	
				社会調査法□■※	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	就労支援□■	2	
				地域福祉論□※	4	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎	2	
				公的扶助論□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2	
								ソーシャルワーク実習 指導Ⅲ□◎	2	
						2	ソーシャルワーク実習□◎	4		
修得単位	44単位		54単位		60単位		24単位		182単位	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) 情報処理演習Ⅲは、情報処理演習Ⅱ履修者のみ受講可能。

注3) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注4) ■ (介護福祉士受験資格 選択必修)、□ (社会福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」) △必修 ▼選択必修 ▲選択、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、◆ (社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、◇ (第一種衛生管理者免許) の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VI. 資格取得の方法について」を参照すること。

注5) 介護福祉コースでは、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ、ソーシャルワーク演習Ⅳ、ソーシャルワーク実習は、4年次に履修すること。

注6) 介護福祉コースでは、社会福祉士受験資格科目の「社会福祉原論」は「社会福祉Ⅰ・Ⅱ」と、「社会保障論」は「社会保障制度Ⅰ・Ⅱ」と読替を行う。

注7) 他学科・他専攻・他コース科目等を履修する場合は、必ずしも他学科・他専攻・他コースの開講年次に履修する必要はないこと。

注8) 介護福祉士・社会福祉士の国家試験を受験する学生は、「介護福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。

注9) ■印が付された介護福祉士の選択科目から2科目4単位修得のこと。

3. <<精神保健福祉専攻>> (精神保健福祉士受験資格+社会福祉士受験資格モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	要履修単位
総合教育科目	基礎教育科目	ソーシャルワーク演習Ⅰ□ ◇☆ 社会福祉入門□◇☆◎ 情報処理演習Ⅰ☆☆	2 2 4	ソーシャルワーク演習Ⅱ □◇☆	2				4科目10単位 必修
	健康教育科目	健康・スポーツ☆☆	2						1科目2単位 以上 修得
	コミュニケーション科目	アメリカの文化と言語Ⅰ★★ アメリカの文化と言語Ⅱ	2 2						2科目4単位 以上 修得
	教養教育科目	文章表現☆ 心理学概論□◇◎△ 医学概論□◇◎ 社会学概論□◇△ 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2	教養基礎演習Ⅱ	2				6科目12単位 必修
	開発教育科目	キャリア				精神保健福祉士養成演習Ⅰ 2 キャリア開発演習Ⅰ(教養) 2	精神保健福祉士養成演習Ⅱ 2		I・IIはそれぞれ 1科目2単位 を選択必修 3科目6単位修得
小計	24単位		4単位		4単位		2単位		34単位
専門教育科目	専門基礎科目	社会福祉原論□◇◎☆ 保健医療□◇ 精神保健学◇※♪	4 2 4	地域福祉論◇□※ 社会保障論◇□◎△ 公的扶助論◇□ 障害者福祉論□◇◎ 精神医学◇◎ 精神科リハビリテーション学◇ 精神科ソーシャルワーク論Ⅰ◇ 精神科ソーシャルワーク論Ⅱ◇ 精神保健福祉論Ⅰ◇ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ◇ 精神保健福祉援助演習Ⅰ◇	4 4 2 2 4 4 2 2 2 2 2	福祉行財政と福祉計画□◇ 権利擁護と成年後見□◇ 精神保健福祉援助技術論◇ 精神保健福祉論Ⅱ◇ 精神保健福祉援助演習Ⅱ◇ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ◇ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ◇ ソーシャルワーク基礎実習□◇ 精神保健福祉援助実習◇	2 2 4 2 2 2 2 2 4		24科目66単位 必修
	専門基礎科目	高齢者福祉論□◎ ソーシャルワークⅠ□☆◎ ソーシャルワークⅡ□ 介護概論□◎ 児童・家庭福祉論□☆◎♪ 社会調査法□※	2 4 4 2 2 2	ソーシャルワークⅢ□ 就労支援□ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅲ□ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	4 2 2 2 2	社会福祉運営管理論□※ 更生保護□ ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎ ソーシャルワーク実習□◎ ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2 2 2 2 4 2		17科目42単位 修得
修得単位	36単位		48単位		40単位		18単位		142単位

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注3) □(社会福祉士受験資格)、◇(精神保健福祉士受験資格必修)、☆(保育士資格 ☆必修 ★選択必修)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎(高等学校教諭「福祉」)、△(高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、●(特別支援学校教諭)、○(養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆(社会教育主事 ◆必修 ※選択)、■(第一種衛生管理者免許)、♪(スクールソーシャルワーカー)の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VI 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 精神保健福祉専攻では、社会福祉士受験資格の取得に必要な科目(□)であるソーシャルワーク実習指導Ⅲ、ソーシャルワーク演習Ⅳ、ソーシャルワーク実習は、4年次に履修すること。

注5) 社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験を受験する学生は、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」、「精神保健福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。

4. <<経営福祉専攻>> (社会福祉士受験資格モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	要履修単位	
総合教育科目	基礎教育 科目	ソーシャルワーク演習Ⅰ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅱ□	2				4科目10単位 必修	
	健康教育 科目	社会福祉入門□○ 情報処理演習Ⅰ*	2 4						1科目 2単位修得	
	コミュニケーション 教育科目	アメリカの文化と言語Ⅰ* アメリカの文化と言語Ⅱ	2 2						2科目4単位 以上 修得	
	教養教育 科目	文章表現 心理学概論□○△ 医学概論□○ 社会学概論□△ 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2	教養基礎演習Ⅱ	2				6科目 12単位 必修	
キャリア 開発教育 科目					社会福祉士養成演習Ⅰ	2	社会福祉士養成演習Ⅱ	2	キャリア開発 演習Ⅰ、社会福 祉士養成演習 Ⅰより1科目2 単位、キャリア 開発演習Ⅱ・社 会福祉士養成 演習Ⅱより1 科目2単位選 択必修	
小計	24単位		4単位		2単位		2単位		32単位	
専門教育科目	専門基礎 科目	社会福祉原論□○	4	ソーシャルワークⅠ□○ ソーシャルワークⅡ□ 社会調査法□※ 地域福祉論□※ 社会保障論□○△ 公的扶助論	4 4 2 4 4 2	ソーシャルワークⅢ□ 福祉行財政と福祉計画□	4 2	社会福祉運営管理論□※	2	10科目 32単位 必修
		高齢者福祉論□○ 保健医療□	2 2	介護概論□○ 障害者福祉論□○ 児童・家庭福祉論□○♪ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2 2 2 2 2	権利擁護と成年後見□ 就労支援□ ソーシャルワーク演習Ⅳ□○ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□ ソーシャルワーク基礎実習□ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□○ ソーシャルワーク実習□	2 2 2 2 2 2 4	更生保護□ ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2 2	16科目 34単位 修得
	専門展開 科目 (経営)	社会福祉経営論 暮らしと経済 経営学 (非営利組織の経営含む)	2 2 2	医療経営論 会計学 簿記 マーケティング論 社会政策論 金融論	2 2 4 2 2 2	経営管理論 経営組織論 企業統治論 (非営利企業を含む) 経営戦略論 開発経済論	2 2 2 2 2	人事管理論 起業経営論	2 2	16科目 34単位 必修
修得単位	38単位		48単位		34単位		12単位		132単位	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) □ (社会福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、○ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆ (社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、■ (第一種衛生管理者免許)、♪ (スクールソーシャルワーカー) の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VI. 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 社会福祉士の国家試験を受験する学生は、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。